

# 平成30年度 県立上溝南高等学校 不祥事ゼロプログラム

県立上溝南高等学校は、不祥事発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める。

## 1 実施責任者

上溝南高等学校は、不祥事ゼロプログラムの実施責任者は校長とし、副校長、教頭、事務長がこれを補佐する。

## 2 策定方針及び留意点

### (1) 策定方針

上溝南高等学校の不祥事ゼロプログラムは、以下の方針に基づき策定する。

ア 課題を整理し、継続的に取り組むことで、生徒、保護者、地域等県民の信頼を得ることに努める。

イ 教職員個々の問題ではなく、教職員全員が課題を認識し共有化するとともに、学校の組織として課題解決に努める。

### (2) 留意点

ア 心にかかることは、そのままにしない！報・連・相はすみやかに行う！

イ 啓発資料の活用や職員個々の具体的なヒヤリハット事例の共有により、身近な事柄を中心に、研修会、事故防止会議等において職員の注意を喚起し、一人ひとりの主体的な取組に繋げる。

ウ グループ打ち合わせ、学年会、教科会において、日常的に気にかかる事項を共有し、その都度話題にすることにより検討・確認する。

エ 策定したプログラムを保護者や学校運営協議会に提示し、意見を取組に反映させる。

## 3 目標および行動計画

### (1) 取組項目

I 個人情報・情報セキュリティ対策

VI 交通事故・酒酔い・酒気帯び運転の防止

II セクハラ・わいせつ行為・パワハラ防止

VII 公務外非行

III いじめ・体罰・不適切指導の防止

VIII 政治的中立の厳守

IV 私費会計・現金管理

IX 施設・設備の安全確保と管理

V 業務執行体制

### (2) 行動計画指針

不祥事を次の3つに分類して対策を考える。

ア 校内システムについては、システム等の点検や課題を洗い出し事故の未然防止に努める。  
(I IV V)

イ 知識・モラル上の問題については継続的・計画的に校内研修会等を実施し職員の意識高揚を図る。  
(II III VI VII VIII)

ウ その他については、各グループの意見、参考事例等から必要に応じて設定する。  
(IX)

### (3) 行動内容

ア 学校現場特有の不祥事や公務上発生する不祥事の防止

#### I 個人情報管理・情報セキュリティ対策

① 目標…個人情報の流出を未然に防止する。

② 担当部署 学務情報G、広報情報G

③ 行動計画

・平成31年2月に個人情報の取扱いに関する事故防止研修を実施すると共に、日常的に点検及びチェックを行い事故防止に努める。

・携帯電話・電子メール等の不適切な使用の根絶に向けて、「神奈川県個人情報保護条例」等に基づいた個人情報の収集・登録・管理・破棄の徹底を図る。

#### IV 私費会計・現金管理

① 目標…私費会計の適切な執行についての認識を深め事故の発生を未然に防止する。

② 担当部署 副校長・事務長・私費担当者

③ 行動計画

・平成30年5月、8月に私費会計基準に則った事務処理の周知を図り、教職員の意識を高め適正な執行を図る。特に、部活動費会計について、適正な会計業務の推

進に努める。

## V 業務執行体制

- ① 目標…各種業務執行に際して、教職員の意識やシステムの適正化を図り、事故を事前に防止する。
- ② 担当部署 各グループ及び委員会等
- ③ 行動計画
  - ・起案の徹底。
  - ・平成30年12月に啓発資料を用いて、入学者選抜業務、調査書の作成・発行、テスト問題の作成及び成績処理に対し、担当グループ又は委員会等で点検体制を確認し、必要な見直しを行うことで、不祥事防止を目指す。

## イ 知識・モラル上の事故・不祥事問題

### II セクハラ・わいせつ行為・パワハラの防止

- ① 目標…セクハラ・わいせつ行為・パワハラをゼロにする。
- ② 行動計画
  - ・平成30年6月に啓発資料を用いて、職員対象の研修を実施し、職員の人権意識を高め意識喚起を図る。

### III いじめ、体罰、不適切指導の防止

- ① 目標…体罰、不適切指導の発生を未然に防止する。
- ② 行動計画
  - ・平成30年6月に職員対象の研修を実施し、職員の人権意識を高める。

## VI 交通事故防止、酒酔い、酒気帯び運転の防止

- ① 目標…交通事故の発生を未然に防止するとともに酒酔い、酒気帯び運転のゼロを維持する。
- ② 行動計画
  - ・平成30年11月に交通事故、酒酔い、酒気帯び運転防止のための研修を実施し、発生の防止に努める。

## VII 公務外非行

- ① 目標…職員行動指針を再確認し、勤務時間外や職場外の行動についても、教育公務員としての高い倫理観を持って行動する。
- ② 行動計画
  - ・職員啓発資料等の活用により、教職員の意識啓発に努める。

## VIII 政治的中立性の厳守

- ① 目標…県民の信頼を損なうことのないよう、厳正な服務規律の確保に努める。
- ② 行動計画
  - ・教職員が教育の政治的中立性に対する疑惑を招く行動をとらないよう、啓発資料等を用いて注意喚起を行う。

## ウ その他

### IX 施設・設備の安全確保と管理

- ① 目標…施設・設備の安全確保と管理により事故防止に努める。
- ② 行動計画
  - ・施設・設備に対する日常業務における点検及び危険箇所の確認と速やかな対応。

### 3 平成30年度 神奈川県立上溝南高等学校 不祥事ゼロプログラムスケジュール

回	月	課 題	行動計画	行動計画内容
1	5	取組課題全般 1	不祥事ゼロプログラムの策定	学校運営協議会の意見を参考にして、職員全体で検討し策定する。
		取組課題 2	会計処理の基本	校内必携資料を用いた研修会
		取組課題 3	公務外非行の未然防止（兼業・兼職の許可など）	啓発資料を用いた研修会
2	6	取組課題 4	わいせつ・スクールセクハラ防止	啓発資料を用いた研修会
3	7	取組課題 5	成績処理及び進路指導に関する事故防止	啓発資料を用いた研修会
4	8	取組課題 6	部活動・合宿における事故防止	外部講師による研修会
5	9	取組課題 7	体罰防止・人権に配慮した指導	啓発資料を用いた研修会
6	10	取組課題 8	情報セキュリティ・行政文書の対策重要度	啓発資料を用いた研修会
7	11	取組課題 9	交通事故防止・交通法規の遵守	啓発資料を用いた研修会
8	12	取組課題全般 2	第 1 次検証・評価	
8	12	取組課題 8	入学者選抜学力検査の事故防止	啓発資料を用いた研修会
9	1	取組課題 9	服務規程の遵守	啓発資料を用いた研修会
10	2	取組課題10	児童・生徒の個人情報の収集・取扱	啓発資料を用いた研修会
12	2	取組課題全般	第 2 次検証・評価	
13	3	取組課題11	適切な県民対応、保護者対応	啓発資料を用いた研修会
14	3	取組課題全般	最終検証・全体評価	事故防止会議で今年度の研修について検証し、来年度の課題を明確にする。 学校運営協議会において、検証について意見聴取
15	4	取組課題12	行政文書の取扱い	啓発資料を用いた研修会

#### 4 検証

##### (1) 第 1 回検証

平成30年10月までに実施状況を確認し、未実施があった場合には、平成30年10月中に補完措置を講ずる。

##### (2) 第 2 回検証

(3) に規定する行動計画について、平成30年12月までに実施状況を確認し、未実施があった場合には、平成30年12月中に補完措置を講ずる。

##### (3) 最終検証

(3) に規定する行動計画について、平成31年 3 月初旬までに実施状況を確認するとともに、各目標達成についての自己評価を行う。その結果、新たな目標設定が必要な場合は、それを含め、平成31年度における上溝南高等学校不祥事ゼロプログラムを策定する。

#### 5 実施結果

4 (3) の検証を踏まえ「実施結果」を取りまとめる。

#### 6 事務局

プログラムの策定及び実行の具体的手続きについては、事故防止会議がこれを行う。

平成29年度 神奈川県立上溝南高等学校 不祥事ゼロプログラム 検証結果  
 検証結果 (A: 目標達成 B: ほぼ目標達成 C: さらに努力する必要あり)

取組課題	目 標	行 動 計 画	検 証 内 容	検証結果
1 業務執行体制の確保	業務執行にあたり、事故を未然に防ぐため情報を共有し、相互チェックを行う。	① 教職員一人ひとりが、事故不祥事発生危険を認識し、業務執行体制を絶えず改善する。情報の共有や複数で対応することを徹底する。チェックや協力体制などを話し合える風通しの良い職場づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容の情報を相互に共有し、グループ員同士協力しながら業務を遂行した。</li> <li>・個人情報に関わる業務はマニュアルに沿った運用を行うとともに、点検・確認を徹底して、事故不祥事の防止に努めた。</li> <li>・管理職への「報告・連絡・相談」を徹底した。</li> </ul>	A
		② 成績関連の個人情報に係る業務は、マニュアルに沿った運用を行なうとともに、確認・点検を徹底して、事故・不祥事を防止する。		A
2 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に取扱い、情報の流出を未然に防止する。	① 啓発資料やチェックシートを職員に配付して、意識啓発を図り、個人情報の流出や滅失を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師による校内研修会を実施し、事故防止への意識向上とこれまでの業務遂行の見直しを行った。</li> <li>・教育委員会の事故不祥事防止啓発資料やチェックシートを職員に配付して、意識啓発を図り、個人情報の漏洩を防止した。</li> <li>・試験答案など個人情報を持ち出す際には手続きを徹底し、USBメモリの管理も徹底した。</li> </ul>	A
		② 個人情報を持ち出す際の「個人情報持ち出し許可願」による申請など、手続きの徹底を図る。USBの管理を徹底する。また、暗号化システムを活用する。		A

3	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	法規範を遵守し、交通事故の発生を未然に防止する。	①	交通事故・違反事例の解説等を実施し、交通事故防止の意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チェックシートを用いて交通事故や違反事例の解説等を実施し、交通事故防止の意識を高めた。</li> <li>・スケアードストレイト式の研修会を実施し、事故を体感的に理解することで、交通事故防止の意識をさらに高めることができた。</li> </ul>	A
			②	外部講師を招いて、交通事故の防止、酒酔い運転等の犯罪性の高さを理解する。 相模原警察の関係者に依頼する予定である。		A
4	わいせつ・セクハラ行為の発生を未然に防止	人権意識を高めわいせつ・セクハラ行為の発生を未然に防止する。	①	パワハラ・セクハラ防止セルフチェックを実施し、意識啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内講師による校内研修会を実施し、事故防止への意識向上とこれまでの業務遂行の見直しを行った。</li> <li>・スクールセクハラ、パワハラ防止のセルフチェックを実施し、意識啓発を図った。</li> <li>・関連する新聞記事や啓発資料を活用し、人権に配慮した対応の徹底を図った。</li> </ul>	A
			②	パワハラ・セクハラ・わいせつ行為に関する新聞記事や啓発資料を活用し、人権に配慮した対応の徹底を図る。		A
5	体罰、不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、真摯な態度で指導に当たる。	①	体罰や不適切指導に関する具体例を提示し、日ごろから生徒の人権に配慮した指導を心がける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体罰や不適切な指導に関する具体例を提示し、日ごろから生徒の人権に配慮した指導を心がけるよう指導を徹底した。</li> <li>・担当を中心に、生徒が相談できる態勢づくりにも努めた。</li> </ul>	B
			②	「校内人権窓口」の生徒への周知を図り、担当を中心に生徒が相談できる支援態勢づくりを進める。また、円滑なコミュニケーションを図る職場づくりに努める。		A
6	不適正経理処理の再発防止、私費会計の適	公費・私費・現金管理に関するトラブルや事故不祥事を未然に防止	①	「私費会計基準」「私費会計事務処理の手引」についての理解を深め、公正な予算編成と適切な会計処理に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「私費会計基準」や「私費会計事務処理の手引」への理解を深め、適正な予算編成と公正</li> </ul>	B

	正執行	する。	②	財務事務調査や私費会計執行状況および監査の指摘事項を確認し、私費会計、部費会計の公正な取扱を徹底する。	な執行管理に努めた。 ・ 監査など機会を通じて執行状況を確認し、指摘事項を整理し、改善に努めた。	
7	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜業務を適切に行う。	①	業務分担の整理と確認、マニュアル全体の確認、点検体制の確立を柱としての確な業務を遂行する。	・ マニュアルや業務分担を徹底して見直し、ハードとソフトの両面の改善を図り、適正に業務を遂行した。	A
8	法令遵守意識の向上（公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底）	常に公務員の自覚をもち、県民の信頼を損なう行為を防止する。	①	具体的事例を通して、日常的に意識啓発に努める。	・ 新聞記事などの具体的な事例を通して、日常的に意識啓発に努めた。自己点検等を実施して、個々の職員が法令遵守（コンプライアンス）の意識を高めた。  ・ 個別面談などを通して、教育公務員としての意識啓発をする時間を設定した。	A
			②	自己点検等を実施して、個々の職員のコンプライアンスへの意識を深める。		B
			③	管理職との個別面談を適切な時期に実施して、校務への意識及び事故防止への取り組みについて再確認する。		A